

```
*****
**
**                               ソフトウェア説明書                               **
**
**   GKitOCX Chart V2.0 リファレンスマニュアル   **
**   Borland Edition   **
**   アップデートモジュール(V2.0.1.1)   **
**
*****
```

本ソフトウェア説明書では、GKitOCX Chart V2.0 Borand Editon リファレンスマニュアルのアップデート内容、およびファイルのインストール方法等の情報を説明します。

1. アップデート製品

GKitOCX Chart V2.0 Borand Editon リファレンスマニュアル

2. アップデートファイル

module name	size	date	time
maegaki.html	6,059	00-07-28	19:39
hrd_sft.html	2,226	00-07-28	19:27
haifu.html	3,920	00-07-28	19:43
3_2.html	4,389	00-08-08	21:23
3_3.html	4,629	00-08-08	21:23
3_10.html	4,592	00-08-08	21:22
3_11.html	4,834	00-08-08	21:22
3_12.html	4,351	00-08-08	21:23
4_1.html	42,133	00-08-08	21:23
4_9.html	35,674	00-08-08	21:25
4_10.html	15,944	00-08-08	21:24
4_11.html	20,645	00-08-08	21:24
4_14.html	13,600	00-08-08	21:24
4_35.html	36,844	00-08-08	21:24
4_39.html	43,662	00-08-08	21:24

3. 修正箇所

[V2.0.1.1]

- サポートOSとして、Windows2000を追加しました。
- 棒グラフ、折れ線グラフ、階段折れ線グラフ、棒折れ線グラフ、連立棒グラフの要素数の最大値が、1,600から16,000に増えました。
- 以下のプロパティの最大値を1,600から16,000に変更しました。

BaseAxisGridStart	基準軸グリッド開始番号
BaseAxisLabelStart	基準軸目盛値開始番号
BaseAxisRefLineNum	基準軸参照線参照番号
ValueDataElemStart	実データ値要素開始番号
ValueTotalStart	合計値開始番号
- 以下のプロパティの最大値を1,599から15,999に変更しました。

BaseAxisScaleMarkGap	基準軸目盛線表示間隔
BaseAxisGridGap	基準軸グリッド間隔
BaseAxisLabelGap	基準軸目盛値表示間隔
ValueDataElemGap	実データ値要素間隔
ValueTotalGap	合計値表示間隔

4. インストール方法

- 1) ホームページよりダウンロードされた"chart2011h.exe"を適当なフォルダにコピーして下さい。
- 2) "chart2011h.exe"は自己解凍形式の実行モジュールです。
"chart2011h.exe"を実行すると"2. アップデートファイル"で示しますファイルが展開されます。このファイルが置き換え対象のファイルとなります。
- 3) "2)"で解凍されたファイルを、GKitOCX Chart リファレンスがインストールされていますフォルダ配下の置き換え対象ファイルと置き換えて下さい。

リファレンスがインストールされているフォルダは、
[GKitOCX Chartのインストールフォルダ]¥Help
です。
- 4) 以上でインストール作業は完了です。

- 以上 -